

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

|          |   |                              |         |                       |
|----------|---|------------------------------|---------|-----------------------|
| 施策展開     | 2-(6)-イ   | 高度情報通信ネットワーク社会に対応した行政サービスの提供 | 施策      | ① 情報通信基盤の高度化と地域情報化の促進 |
|          |   |                              | 施策の小項目名 | ○情報通信基盤の確保            |
| 主な取組     | 情報通信基盤の整備   |                              |         |                       |
| 対応する主な課題 | ①離島地域等の条件不利地域においては、地理的条件、人口が少ないなどの採算性の問題から、民間通信事業者による情報通信基盤の整備が進まず、都市部との情報格差が恒常化するおそれがある。 |                              |         |                       |

1 取組の概要 (Plan)

| 取組内容  |                           | 年度別計画                      |               |      |                   |    |
|---|---------------------------|----------------------------|---------------|------|-------------------|----|
|   |                           | H29                        | H30           | R元   | R2                | R3 |
| 条件不利地域における都市部との情報格差是正や高度な情報通信技術の利活用環境の形成を図るため、情報通信基盤の整備に取り組む。 |                           | 7市村<br>超高速ブロードバンド環境整備完了市町村 | 4市町村          | 2村   |                   | 2村 |
| 実施主体  | 県、民間通信事業者、市町村             |                            | 加入者系アクセス回線の整備 |      |                   |    |
| 担当部課【連絡先】   | 企画部総合情報政策課 【098-866-2036】 |                            |               | 調査設計 | 中継伝送路(海底光ケーブル)の整備 |    |

2 取組の状況 (Do)

| (1) 取組の進捗状況        |      |          |          |           |          |           | (単位：千円)   |            |   |  |
|--------------------|------|----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|------------|---|--|
| 予算事業名              |      |          |          |           |          |           | R2年度      |            | 令和元年度活動内容と令和2年度活動計画   |  |
| 主な財源               | 実施方法 | H27年度決算額 | H28年度決算額 | H29年度決算額  | H30年度決算額 | R元年度決算見込額 | 当初予算額     | 主な財源       |   |  |
| 超高速ブロードバンド環境整備促進事業 |      |          |          |           |          |           |           |            |   |  |
| 一括交付金(ソフト)         | 補助   | -        | 583,215  | 1,338,459 | 820,576  | 986,695   | 421,547   | 一括交付金(ソフト) | OR元年度： 5市町村において、陸上部の光ファイバ網幹線整備等を実施した。<br>OR2年度： 3町村において、陸上部の光ファイバ網幹線整備等を実施する。       |  |
| 大東地区情報通信基盤整備推進事業   |      |          |          |           |          |           |           |            |   |  |
| 一括交付金(ソフト)         | 直接実施 | -        | -        | -         | -        | 427,233   | 1,946,608 | 一括交付金(ソフト) | OR元年度： 沖縄本島と北大東島を結ぶ海底光ケーブル整備工事に係る調査設計を実施した。<br>OR2年度： 沖縄本島と北大東島を結ぶ海底光ケーブル整備工事を実施する。 |  |

様式1(主な取組)

| 活動指標名  | 超高速ブロードバンド環境整備完了市町村                            |       |       |       | R元年度   |  |             | R元年度<br>決算見込<br>額合計   | 進捗状況 | 活動概要   |
|--|--|-------|-------|-------|--------|--|-------------|---|------|--|
| 実績値  | H27年度  | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 実績値(A) | 計画値(B)   | 達成割合<br>A/B |   |      |  |
|  | -  | 2町村   | 6村    | 2町村   | 4市村    | 2村   | 100%        | 1,413,928   | 順調   | R元年度の整備計画は2村(大宜味村及び東村)であり、H30年度から継続している石垣市、宮古島市及び竹富町と合わせて、5市町村で整備を実施した(整備完了市町村は大宜味村、東村、石垣市及び宮古島市の4市村)。 |
| 活動指標名  | 超高速ブロードバンドサービス基盤整備率<br>(全世帯に占める整備完了地域内の世帯数の割合) |       |       |       | R元年度   |  |             |   |      | 進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果  |
| 実績値  | H27年度  | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 実績値(A) | 計画値(B)   | 達成割合<br>A/B |   |      |  |
|  | 94.2%  | 95.8% | 97.2% | 98.0% | 99.1   | 97.5   | 100.0%      | R元年度整備計画の2村(大宜味村及び東村)とH30年度から継続している石垣市及び宮古島市について、整備が完了した。竹富町は景観に配慮した整備が必要であることから、複数年度で整備を行うこととした。完了市町村数及び超高速ブロードバンドサービス基盤整備率(全世帯に占める整備完了地域内の世帯数の割合)は計画値を達成しており、順調である。 |      |  |
| 活動指標名  | -  |       |       |       | R元年度   |  |             |   |      |  |
| 実績値  | H27年度  | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 実績値(A) | 計画値(B)   | 達成割合<br>A/B |   |      |  |
|  | -  | -     | -     | -     | -      | -  |             |   |      |  |
| (2)これまでの改善案の反映状況   |  |       |       |       |        |  |             |   |      |  |
| 令和元年度の取組改善案  |  |       |       |       |        | 反映状況   |             |   |      |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>関係市町村及び通信事業者との連携をさらに強化し、4月に合同会議や現場確認を行い、整備範囲、工程等の協議を早期に着手することで、年間スケジュールにおいて十分な協議期間を確保し、計画的かつ段階的な整備に取り組むと伴に、十分な施工体制の確立に努める。</li> </ul> |  |       |       |       |        | <ul style="list-style-type: none"> <li>関係市町村及び通信事業者と連携し、合同会議開催や現地調査を行い、整備範囲を決定する等、計画的かつ段階的な整備に取り組んだ。なお、竹富町については、景観に配慮した整備に時間を要するため、複数年度で整備を行うこととした。</li> </ul> |             |   |      |  |



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・市町村毎に整備のあり方や計画が異なるため、市町村担当者や通信事業者と十分な調整が必要である。

##### ○外部環境の変化

・離島地域での労務市場がひっ迫していることから、計画的な施工体制の確立に取り組む必要がある。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・計画的かつ段階的な整備に対応するため、整備範囲、工程等について、関係市町村及び通信事業者と十分な協議期間を確保するとともに、事業の早期着手により計画的な施工体制を確立する必要がある。

### 4 取組の改善案 (Action)

・関係市町村及び通信事業者と連携し、合同会議や現場確認を行い、整備範囲、工程等の協議を早期に着手することで、年間スケジュールにおいて十分な協議期間を確保し、計画的かつ段階的な整備に取り組むと共に、十分な施工体制の確立に努める。

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

|          |  |                              |         |            |
|----------|--|------------------------------|---------|------------|
| 施策展開     | 2-(6)-イ  | 高度情報通信ネットワーク社会に対応した行政サービスの提供 | 施策      | ② 電子自治体の構築 |
|          |  |                              | 施策の小項目名 | —          |
| 主な取組     | インターネット利活用推進事業   |                              |         |            |
| 対応する主な課題 | ②行政サービスの高度化について、様々な行政ニーズに対応し、利用者の利便性向上を図るため、その情報基盤を整備・強化し、電子申請システムによる行政手続のオンライン化促進及び統合型地理情報システムで発信する情報を拡充する等、各種システムの利活用を推進する必要がある。 |                              |         |            |

1 取組の概要 (Plan)

| 取組内容   |            | 年度別計画                   |           |    |             |          |
|--|------------|-------------------------|-----------|----|-------------|----------|
|  |            | H29                     | H30       | R元 | R2          | R3       |
| 行政サービスの高度化について、利用者の利便性向上を図る観点から、環境整備が整った事務から随時、オンライン化を進める。 |            | 3件                      | 6件        | 9件 | 12件         | 15件      |
|  |            | オンライン手続き拡充に向けた各課との累計調査数 |           |    |             |          |
| 実施主体   | 県          |                         |           |    |             |          |
| 担当部課【連絡先】  | 企画部総合情報政策課 | 【098-866-2036】          |           |    | 電子申請システムの運用 | 新システムの運用 |
|  |            |                         | システム継続の検討 |    |             |          |

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

| 予算事業名 | インターネット利活用推進事業 | H27年度<br>決算額 | H28年度<br>決算額 | H29年度<br>決算額 | H30年度<br>決算額 | R元年度<br>決算見込額 | R2年度  |      | 令和元年度活動内容と令和2年度活動計画   |
|-------|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|-------|------|---|
|       |                |              |              |              |              |               | 当初予算額 | 主な財源 |   |
| 県単等   | 直接実施           | 8,669        | 6,951        | 8,245        | 8,319        | 8,385         | 8,773 | 県単等  | OR元年度： 環境整備が整った事務を新たに53件オンライン化するとともに、関係課へ新規オンライン化に向けたヒアリング及び調整等を行った。<br>OR2年度： 引き続き、電子申請システムを運用しながら、環境整備が整った事務から随時オンライン化を進める。 |
| 予算事業名 | —              |              |              |              |              |               |       |      |   |
| 主な財源  | 実施方法           | H27年度<br>決算額 | H28年度<br>決算額 | H29年度<br>決算額 | H30年度<br>決算額 | R元年度<br>決算見込額 | R2年度  |      | 令和元年度活動内容と令和2年度活動計画   |
|       |                |              |              |              |              |               | 当初予算額 | 主な財源 |   |
|       |                | —            | —            | —            | —            | —             | —     |      | OR元年度： —<br>OR2年度： —  |

様式1(主な取組)

| 活動指標名  | オンライン手続拡充に向けた各課との累計件数 |       |       |       | R元年度   |   |             | R元年度<br>決算見込<br>額合計  | 進捗状況 | 活動概要  |
|--|-----------------------|-------|-------|-------|--------|---|-------------|--|------|---|
| 実績値  | H27年度                 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 実績値(A) | 計画値(B)  | 達成割合<br>A/B |  |      |   |
| 活動指標名  | —                     |       |       |       | R元年度   |   |             | 8,385  | 順調   | 環境整備が整った事務を新たに53件オンライン化するとともに、関係課へ新規オンライン化に向けたヒアリング及び調整等を行った。 |
| 実績値  | —                     | —     | 3件    | 10件   | 13件    | 9件  | 100.0%      |  |      |   |
| 活動指標名  | —                     |       |       |       | R元年度   |   |             |  |      | 進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果   |
| 実績値  | —                     | —     | —     | —     | —      | —   | —           |  |      |   |
| 活動指標名  | —                     |       |       |       | R元年度   |   |             | 環境整備が整った事務を新たに53件オンライン化した。<br>また、関係課3課へ新規オンライン化に向けたヒアリング及び調整等を行ったことから、「オンライン手続拡充に向けた各課との累計件数」は、13件となり、計画値を上回っていることから「順調」とした。 |      |   |
| 実績値  | —                     | —     | —     | —     | —      | —   | —           |  |      |   |
| (2)これまでの改善案の反映状況   |                       |       |       |       |        |   |             |  |      |   |
| 令和元年度の取組改善案  |                       |       |       |       |        | 反映状況  |             |  |      |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員のスキルアップを図り、新たな手続のオンライン化を進める観点から操作研修会を実施する。また、必要に応じて、電話・現地でのサポートを行う。</li> <li>・今年度実施した行政手続の棚卸しの結果をもとに、環境整備が整った事務から順次オンライン化を行う。</li> </ul> |                       |       |       |       |        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・手続担当向けの研修を開催するとともに、必要に応じて、電話でのサポートや、直接現地に赴き、操作手順の説明や実演を行い、職員のスキルアップを図った。</li> <li>・環境整備が整った事務を新たに53件オンライン化するとともに、関係課へ新規オンライン化に向けたヒアリング及び調整等を行った。</li> </ul> |             |  |      |   |



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・事務のオンライン化について、職員のシステム操作の習熟が必要であることから、引き続き、職員向け操作研修を行うとともに、担当職員へのサポートを行う必要がある。

##### ○外部環境の変化

・「デジタル・ガバメント実行計画」(令和元年12月20日改定)において、地方公共団体の行政手続のオンライン化に必要な情報システムの国による統一的な整備が示されている。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・新規のオンライン化のため、職員の操作スキルのアップを図る観点から操作研修会を引き続き実施する必要がある。
- ・情報システムの国による統一的な整備が示されていることから、国の動向を注視する必要がある。

### 4 取組の改善案 (Action)

- ・新規のオンライン化のため、職員の操作スキルのアップを図る観点から操作研修を実施するとともに、必要に応じて、電話・現地でのサポートを行う。
- ・事務のオンライン化について、国の動向及び県外先行事例の収集・把握の強化に取り組む。

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

|          |  |                              |         |            |
|----------|--|------------------------------|---------|------------|
| 施策展開     | 2-(6)-イ  | 高度情報通信ネットワーク社会に対応した行政サービスの提供 | 施策      | ② 電子自治体の構築 |
|          |  |                              | 施策の小項目名 | —          |
| 主な取組     | 市町村電子自治体構築支援事業   |                              |         |            |
| 対応する主な課題 | ②行政サービスの高度化について、様々な行政ニーズに対応し、利用者の利便性向上を図るため、その情報基盤を整備・強化し、電子申請システムによる行政手続のオンライン化促進及び統合型地理情報システムで発信する情報を拡充する等、各種システムの利活用を推進する必要がある。 |                              |         |            |

1 取組の概要 (Plan)

| 取組内容  |            | 年度別計画                   |                |    |    |    |
|---|------------|-------------------------|----------------|----|----|----|
|   |            | H29                     | H30            | R元 | R2 | R3 |
| 県内全ての市町村を対象として、自治体クラウドの導入可能性と同クラウドに対する要望を確認する調査を実施し、同クラウド導入を目指す市町村間における連携体制の構築及び同クラウド導入に向けた取組に対する支援を行う。 |            | 1回                      |                |    |    |    |
| 実施主体  | 県、市町村      |                         |                |    |    |    |
| 担当部課【連絡先】   | 企画部総合情報政策課 |                         | 【098-866-2036】 |    |    |    |
|   |            | 自治体クラウド等導入支援(説明会、現況調査等) |                |    |    |    |

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

| 予算事業名 | —    |          |          |          |          |           | R2年度  |      | 令和元年度活動内容と令和2年度活動計画  |
|-------|------|----------|----------|----------|----------|-----------|-------|------|--|
| 主な財源  | 実施方法 | H27年度決算額 | H28年度決算額 | H29年度決算額 | H30年度決算額 | R元年度決算見込額 | 当初予算額 | 主な財源 | OR元年度：自治体クラウドの概要及び県内の状況等について、市町村担当者に対する説明会を実施した。<br>OR2年度：県内の状況、国の動向及び先行事例の把握等に取り組み、市町村担当者に対する説明会等を通して情報提供を行い、自治体クラウドの導入促進を図る。 |
|       | 直接実施 | —        | —        | —        | —        | —         | —     |      |  |
| 予算事業名 | —    |          |          |          |          |           | R2年度  |      | 令和元年度活動内容と令和2年度活動計画  |
| 主な財源  | 実施方法 | H27年度決算額 | H28年度決算額 | H29年度決算額 | H30年度決算額 | R元年度決算見込額 | 当初予算額 | 主な財源 | OR元年度：—<br>OR2年度：—   |
|       |      | —        | —        | —        | —        | —         | —     |      |  |

様式1(主な取組)

| 活動指標名  | 説明会開催数 |       |       |       | R元年度   |  |             | R元年度<br>決算見込<br>額合計 | 進捗状況 | 活動概要   |
|--|--------|-------|-------|-------|--------|--|-------------|---------------------|------|--|
|  | H27年度  | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 実績値(A) | 計画値(B)   | 達成割合<br>A/B |                     |      |  |
| 実績値  | —      | —     | 1回    | 3回    | 1回     | 1回   | 100.0%      | 0                   | 順調   | <p>活動概要</p> <p>県内全ての市町村を対象として、自治体クラウドの導入可能性と同クラウドに対する要望を確認する調査を実施して県内の状況を把握する。</p> <p>また、国の動向及び県外先行事例の収集・把握に取り組み、市町村担当者に対する説明会等を通して情報提供を行い、自治体クラウドの導入促進を図る。</p> <p>進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果</p> <p>県内市町村において、平成30年度は3市で自治体クラウドの導入が行われた。</p> <p>今年度は、6町村で自治体クラウドの導入が行われ、その他3町村においても自治体クラウド導入に向けた取り組みが行われている。</p> <p>その他にも自治体クラウド導入意向を持っている町村もあり、自治体クラウド導入の促進が図られているため。</p> |
| 活動指標名  | —      |       |       |       | R元年度   |  |             |                     |      |  |
| 実績値  | H27年度  | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 実績値(A) | 計画値(B)   | 達成割合<br>A/B |                     |      |  |
|  | —      | —     | —     | —     | —      | —  |             |                     |      |  |
| 活動指標名  | —      |       |       |       | R元年度   |  |             |                     |      |  |
| 実績値  | H27年度  | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 実績値(A) | 計画値(B)   | 達成割合<br>A/B |                     |      |  |
|  | —      | —     | —     | —     | —      | —  |             |                     |      |  |
| (2)これまでの改善案の反映状況   |        |       |       |       |        |  |             |                     |      |  |
| 令和元年度の取組改善案  |        |       |       |       |        | 反映状況   |             |                     |      |  |
| <p>・引き続き各地方公共団体のクラウド導入等に関する計画の取組動向やその他情報関連施策を踏まえつつ、自治体クラウド導入の先進事例等を収集し、自治体クラウド導入に関する説明会等を通して導入等の支援を行う。</p> |        |       |       |       |        | <p>・自治体クラウドの概要及び県内の状況等について、市町村担当者に対する説明会を活動計画通り実施した。</p> |             |                     |      |  |





## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

- ・平成30年度に宜野湾市、名護市、石垣市が自治体クラウドを導入した。
- ・今年度は、竹富町、与那国町、伊平屋村、伊是名村、八重瀬町、中城村が自治体クラウドを導入した。
- ・北谷町、嘉手納町、読谷村では、自治体クラウドの導入に向け、取り組んでいる。
- ・県内では、自治体クラウドの導入を行う団体が増加しており、同クラウド導入への機運の高まりつつある。

##### ○外部環境の変化

- ・政府の方針として、令和元年度に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2019」及び「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画の変更」において、地方公共団体におけるクラウド導入の促進が示されている（「2023年度末までにクラウド導入団体を約1,600団体、自治体クラウド導入団体を約1,100団体にする」との目標を設定）。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・自治体クラウドの導入について、県内の状況のみならず、国の動向及び県外先行事例の収集・把握の強化に取り組むとともに、それらの把握した情報を市町村に提供する必要がある。

### 4 取組の改善案 (Action)

- ・自治体クラウドの導入について、県内の状況のみならず、国の動向及び県外先行事例の収集・把握の強化に取り組む。
- ・それらの把握した情報を県内市町村担当者に対する説明会等を通して情報提供を行い、自治体クラウドの導入促進を図る。

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

|          |  |                              |         |            |
|----------|--|------------------------------|---------|------------|
| 施策展開     | 2-(6)-イ  | 高度情報通信ネットワーク社会に対応した行政サービスの提供 | 施策      | ② 電子自治体の構築 |
|          |  |                              | 施策の小項目名 | —          |
| 主な取組     | 統合型地理情報システム整備事業  |                              |         |            |
| 対応する主な課題 | ②行政サービスの高度化について、様々な行政ニーズに対応し、利用者の利便性向上を図るため、その情報基盤を整備・強化し、電子申請システムによる行政手続のオンライン化促進及び統合型地理情報システムで発信する情報を拡充する等、各種システムの利活用を推進する必要がある。 |                              |         |            |

1 取組の概要 (Plan)

| 取組内容   |            | 年度別計画                            |      |          |      |      |
|--|------------|----------------------------------|------|----------|------|------|
|  |            | H29                              | H30  | R元       | R2   | R3   |
| 県が保有する各分野における地理情報を共有・提供し、業務の効率化・高度化を図ることを目的に統合型地理情報システム（統合型GIS）を導入・活用する。 |            | 104件<br>地図情報システムにおける<br>累計処理マップ数 | 123件 | 142件     | 161件 | 180件 |
|  |            | 運用                               |      | 新システムの運用 |      |      |
| 実施主体   | 県          | システム継続の検討                        |      |          |      |      |
| 担当部課【連絡先】  | 企画部総合情報政策課 | 【098-866-2036】                   |      |          |      |      |

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

| 予算事業名 | 統合型地理情報システム整備事業 |        |              |              |              |              | R2年度          |       | 令和元年度活動内容と令和2年度活動計画  |
|-------|-----------------|--------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|-------|--|
|       | 主な財源            | 実施方法   | H27年度<br>決算額 | H28年度<br>決算額 | H29年度<br>決算額 | H30年度<br>決算額 | R元年度<br>決算見込額 | 当初予算額 |  |
| 県単等   | 委託              | 12,453 | 12,513       | 14,222       | 12,190       | 11,932       | 12,633        | 県単等   | OR元年度： 現システムを継続しシステムのバージョンアップを実施した。また、新規地図を開拓するとともに、既存地図の更新を行った。<br>OR2年度： 引き続きシステムを運用し、新規地図を開拓するとともに、既存地図の更新を行い、地図情報の内容充実を図る。 |

様式1(主な取組)

| 活動指標名 | 地図情報システムにおける累計処理マップ数 |       |       |       | R元年度   |        |             | R元年度<br>決算見込<br>額合計 | 進捗状況 | 活動概要  |
|-------|----------------------|-------|-------|-------|--------|--------|-------------|---------------------|------|---|
| 実績値   | H27年度                | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 実績値(A) | 計画値(B) | 達成割合<br>A/B |                     |      |   |
|       | 56件                  | 85件   | 133件  | 177件  | 220件   | 142件   | 100.0%      | 11,932              | 順調   | <p>統合型地理情報システムに新規地図を開拓するとともに、既存地図の情報更新を行うことにより、地図情報の内容充実を図った。</p> <p>また、現システムを継続しシステムのバージョンアップを行い、大容量のデータ処理及びセキュリティ管理の高度化を図ることにより、業務の効率化・高度化を行った。</p> |
| 活動指標名 | —                    |       |       |       | R元年度   |        |             |                     |      |   |
| 実績値   | H27年度                | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 実績値(A) | 計画値(B) | 達成割合<br>A/B |                     |      |   |
|       | —                    | —     | —     | —     | —      | —      |             |                     |      |   |
| 活動指標名 | —                    |       |       |       | R元年度   |        |             |                     |      |   |
| 実績値   | H27年度                | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 実績値(A) | 計画値(B) | 達成割合<br>A/B |                     |      |   |
|       | —                    | —     | —     | —     | —      | —      |             |                     |      |   |

(2) これまでの改善案の反映状況

| 令和元年度の取組改善案   | 反映状況  |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に引き続き、システム開発元の会社から講師を招き、職員向けの操作研修会及び相談会を実施し、システムの利用促進及び職員のスキルアップを図る。</li> <li>・地理情報が陳腐化しないよう、関係部署等に情報提供を依頼し、その際に受けた関係各部署等に情報提供を依頼し、掲載している情報を定期的に更新することで、陳腐化を防ぐとともに、新たな情報を掲載することで情報発信の強化を図る。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム開発元から講師を招き、職員向けの操作研修会を実施するとともに、個別の相談会を実施することにより、システムの利用促進及び職員のスキルアップが図られた。</li> <li>・関係部署等から地図情報を提供してもらうことで、掲載している地図情報を更新し、陳腐化を防ぐとともに、「子どもの居場所一覧」など新たな地図情報を開拓することで情報発信の強化を図った。</li> </ul> |



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・システムのバージョンアップを行ったことから、地図情報掲載にかかる操作のための操作研修の拡充を図る必要がある。

##### ○外部環境の変化

・感染症対策など、保健衛生関係及び福祉関係の地図情報のニーズが高くなることが考えられる。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・操作研修会の回数や時間、内容を工夫する必要がある。
- ・掲載している地図情報が陳腐化しないよう地図情報の更新を引き続き行うとともに、新規地図の開拓を行う必要がある。

### 4 取組の改善案 (Action)

- ・システムのバージョンアップに伴い、例年の職員向け操作研修会をより充実させ、システムの利用促進及びスキルアップを図る。
- ・地理情報が陳腐化しないよう、関係部署等に情報提供を依頼し、その際に受けた新たな情報を追加及び更新することで情報発信の強化を図る。